

■日時 令和3年8月18日(水) ■天候 晴れ

岡山県立岡山操山高校・通 対 天理高校

■球場 大田スタジアム 第2試合 3回戦

■試合時間 1時間35分 ■備考 5回コールド

■審判 球審:竹本 塁審:山崎 前田 宮床

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5											計	安	失
岡山操山高校	東中国・岡山	0	0	0	0	0											0	1	3
天理	東近畿1・奈良	4	1	3	0	2											10	9	1

岡山操山高校																			
ポジション				氏名															
				打	得	安	点	1	2	3	4	5							
1	捕	投	捕	瀧本龍斗	3	0	0	0	遊ゴ		三振		遊ゴ						
2	中	二	中	輪田大和	3	0	0	0	三失		三振		三飛						
3	投	中	投	迫田悠成	1	0	1	0	死球		中安								
4	一	捕	一	横田榛輝	2	0	0	0	一ゴ		三振								
5	三			山下健人	1	0	0	0	三振				四球						
6	右			岡崎竜也	2	0	0	0		三振			三振						
7	二	一	二	杉本温音	1	0	0	0		四球			三振						
8	左			坂井大樹	2	0	0	0		三振			遊ゴ						
9	遊			小野智也	2	0	0	0		三振			遊飛						
合計				17	0	1	0	残塁:5 併殺:0											
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
迫田悠成	瀧本龍斗
瀧本龍斗	横田榛輝
	瀧本龍斗

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
迫田悠成	3	0/3	23	7	4	3	104
瀧本龍斗	1	2/3	10	2	0	2	33

天理																			
ポジション				氏名															
				打	得	安	点	1	1	2	3	4	5						
1	捕			佃隆人	4	2	1	0	左2	三振		三失	中飛						
2	遊			森脇達紀	2	2	0	0	四球		遊飛	二ゴ	四球						
3	中			片山陽平	4	2	3	3	中安		中2	左安	遊飛						
4	一			有木直也	4	0	0	0	二ゴ		三振	一ゴ	投ゴ						
5	投			沖勇輝	4	2	3	2	中2		遊安		中飛	遊安					
6	右			有本義人	4	0	2	2	三振		三振		中安	中2					
7	左			堀田良之	1	1	0	0	死球			死球	中飛						
8	三			堀田仁	2	0	0	0	三失			中飛	四球						
9	二			丸木聖悟	0	1	0	1	四球			打妨	四球						
合計				25	10	9	8	残塁:9 併殺:0											
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
沖勇輝	佃隆人

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
沖勇輝	5		20	1	9	0	81

■戦評

東中国代表岡山県立岡山操山高校と東近畿代表天理高校との準々決勝は初回、岡山操山高校は失策と死球で二死2、3塁の好機を作るが、無得点に終わる。その裏、天理高校は二本の二塁打と失策、四死球で四点を先制する。二回裏にも一点を追加した天理高校は三回裏にも失策と死球で三点を追加し、岡山操山高校に対して七点差をつける。両チーム四回を無得点で迎え、五回裏、天理高校が二死1、3塁を迎えた場面で降雨により中断した。二時間三十分を超える中断後、試合が再開。再開直後、盗塁で二死2、3塁の好機の場面で、天理高校の六番有本が左中間に二塁打を放った。大会規定により五回で試合終了となり、天理高校が準決勝進出を決めた。東近畿代表天理高校は打っては九安打、投げては先発の主戦沖が一安打九奪三振と圧巻の投球を見せ、投打の噛み合った試合を展開した。惜しくも敗れた東中国代表岡山操山高校は前回大会覇者に対して、数回の好機を作ったが得点には繋げなかった。